

水稲

◎幼穂形成期～出穂期の管理

適正な水管理や病害虫防除を行ない、高品質米の生産に取り組みましょう！

1. 水管理

幼穂形成期～開花期は水が必要な時期です。特に、出穂期前後は、最も水が必要な時期になります。水田を極端に干さないように管理しましょう。

《早生品種》

コシヒカリ・ひとめぼれ等の早生品種では中干しの終了時期（6月下旬）

となります。出穂の30日前には中干しを終了し、間断かんがい（湛水、落水の繰り返し）を行ないましょう。

《中生品種》

あきろまん・中生新千本等の中生品種では、中干しの時期（7月上旬）となります。中干しを行なうことで、無効分けつを抑え、根の健全化を図ります。中干しの開始時期は有効茎数が8割確保（20本程度）できた頃になります。

2. 病害虫防除

7月中旬頃からは早生品種では、穂ばらみ期の本田防除時期になります。出穂の7～10日前を目安に防除を行い、良質米の生産につなげましょう。

また、中生品種や、それ以降の防除についても基幹防除を徹底し、品質向上に努めましょう。特にカメムシの吸汁による着色粒は等級低下に大きく影響します。基幹防除を徹底しましょう。

※詳しくは2025年度JAひろしま三次地域水稻栽培こよみを参考にしてください。

3. 穂肥の施用

穂肥の施用は米の収量や食味に影響します。幼穂長から出穂前日数の目安を確認しましょう。施用時期や施用量は生育状況や幼穂の長さ、葉色を参考にしましょう。

※基肥に一発肥料（GO一発821早生・早生いっね755・エコケツコ）一発（早生）やユーコートエース223・中生いっね502）を施用した圃場では原則、穂肥は行ないません。

◎土づくり

土壌の通気性、保水性、排水性などの物理性改良を目的に完熟堆肥を施用します。定植1か月前までに完熟堆肥を200kg/aとミネラルGを15kg/a施用し、耕うんしましょう。

◎基肥

定植1週間前に、野菜用の化成肥料を施用し、耕うんしましょう。

野菜

7月播種のおすすめ品種

■キャベツ

《品種》おきなSP 《圃場》露地 《播種》7月中旬～下旬
《育苗》セルトレーへ2粒/穴ずつ播種します。播種後は十分にかん水しましょう。
《定植》畝幅150cm、条間60cm、株間40cmの2条植えで
活着不良を防ぐため本葉3～4枚の頃に定植しましょう。

■にんじん

《品種》向陽2号 《圃場》露地
《播種》7月中旬～7月下旬
条間15～20cm、株間10cmで播種します。播種後は十分にかん水しましょう。ニンジン発芽に光が必要なため浅播きにする必要があります（5mm～1cm程度）そのため乾燥による影響も受けやすいので、こまめに水やりを行ない乾燥しないよう対策しましょう。



基肥【参考】やさい有機888 施用量15kg/a

◎夏場の栽培ポイント

- ・敷き藁や白マルチで地温の上昇を抑え高温対策を万全にしましょう。
- ・病害虫の発生が多くなりますので病害虫防除を徹底しましょう。
- ・梅雨明け後など乾燥が続く場合は定期的にかん水し高温対策を万全にしましょう。

三 次 ト ピ ッ ク ス

地域の情報をお届け!

ナス生産拡大 パープルナス部会



▲大谷治則部会長(右)と表彰された生産者のみなさん

J A 三次地域管内でナスの栽培が広がっています。同 J A は振興作物のナスの産地化と生産拡大を狙い、2024 年に「パープルナス部会」を設立。初年度は出荷重量 12 t、販売金額 330 万円を計画していましたが、市場出荷に本格的に取り組み、実績は出荷重量 31 t、販売金額 1,150 万円と計画を大きく上回りました。

関係者ら 50 人が出席。事業計画など 3 議案を承認した他、優秀生産者 3 人を表彰しました。昨年ナスを初めて栽培し、最優秀賞を受賞した桑田浩さんは「部会での栽培技術の共有や研修会等、初めての栽培でも取り組みやすかった。今年は昨年以上の収量を目指したい」と話しました。

同地域管内では 2018 年に 2 戸の生産者で市場出荷向けのナス栽培を開始。長期間出荷が出来、安定した収入が期待できるナスの作付推進に取り組み、2021 年から 15 戸の生産者で本格的な市場出荷をスタート。市場への安定供給や安定した品質、生産量に応じた出荷体系の確立、産地拡大が課題となっていたことと、生産者間の更なる連携強化と、所得・技術向上を目指し、部会を設立しました。2025 年度は出荷重量 40 t、販売金額 1,250 万円を目指しています。

次世代に食と農の大切さを ちやぐりん無償贈呈

J A 三次地域は農業や食料の大切さを地域の子ども達に伝える取り組みとして、食農教育雑誌「ちやぐりん」(家の光協会発行)を管内の小学校児童に無償贈呈しており、4 月 18 日に三次市教育委員会を訪れ、贈呈報告を行ないました。無償贈呈は 2005 年から続けており、これまでに延べ 7,564 名の子どもに配本。「食と農への関心が高まった」「次の本が楽しみ」など子ども、保護者の方々に好評をいただいています。2025 年度は管内の小学校 3 年生 347 人に 2024 年 12 月号(11 月配布分)から 1 年間、無償で配本しています。

同地域管内は食農教育事業に力を入れており、食農体験活動「ちやぐりんキッククラブ」を全支店で展開しています。昨年度は 17 会場で行ない、支援者を含め、延べ 2,224 人が参加。J A は今後も次世代を担う子ども達に食と農の大切さを伝えるため、学校と連携しながら取り組みを進めていきます。



交通事故の怖さを体験 自転車交通安全教室



▲スタントマンによる交通事故の再現

広島県警察本部と J A 共済連広島は 4 月 28 日、広島県立三次中学校・三次高等学校で自転車交通安全教室を開き、生徒や関係者約 900 人が参加しました。交通安全教室は、交通事故対策活動の一環として、J A 共済連と広島県警察本部が連携して開いています。

交通安全教室では、スタントマンが「自転車での交通ルール違反行為や危険行為」「自動車のドア解放による衝突事故」「大型車の内側に自転車巻き込まれる事故」等を再現。交通事故の疑似体験をした生徒は「交通事故は身近で起こっている。自転車は責任を持ち運転しなければいけないと感じた」と話しました。



女性部三次地区本部総代会

J A 女性部三次地区本部は4月15日、J A 三次地域大ホールで総代会を開き、女性部総代や関係者ら約100人が出席し、活動計画など3議案が承認されました。

今年度は、J A 女性組織3ヵ年計画『「あい♡」からはじまる「元気な地域」をみんなの力で』の初年度として、3つの重点実施事項(目標)達成に向け、食・農・地域の活性化と、仲間づくり、持続可能な農業の実現のために、女性農業者の育成支援やJ A 事業への積極的な運営参画をすすめる等の基本方針の他、「ちゃぐりんキッズクラブ」の支援を通じた食農教育活動や次世代を担うフレッシュミズの育成強化に取り組んでいくこと等を決議しました。



▲総代会の様子

フレッシュミズ部会総会

J A 女性部三次地区本部フレッシュミズ部会は4月24日、三次農協会館で部会総会を開き、令和7年度活動計画等3議案を承認しました。

同部会は女性部の次世代後継者層として若さあふれる活動を行なっています。今年度は農業体験や農産加工、イベント参加など食と農を中心とした活動を計画しています。

総会後は、中島眞弓さんを講師に迎え、アロマワックスバー作りを行ないました。



▲完成した
アロマワックスバー

▲アロマワックスバーを作る部員

光年部会総会

J A 女性部三次地区本部の光年部会は4月25日、三次農協会館で総会を開き、部員や関係者25人が出席しました。

総会では、活動計画等、2議案を承認。今年度は「家の光」の記事を活用した手芸や料理、視察研修等の活動を計画しています。

また、総会後に行われた研修会では、三次デイサービスセンターやすらぎ館の職員を講師に招き、健康寿命を長くするための体操等を学びました。



▲健康体操を学ぶ部員

水稻空中防除散布が行なわれます。

稲の病気、害虫の発生を予防するため、7月中旬から8月中旬にかけて、無人ヘリコプター、ドローンによる水稻空中防除が下記の地域で予定されています。

散布予定地域は、以下のとおりです。該当地域のみなさまには、ご理解とご協力をお願いします。

散布予定地域	
三 次	川地・川立・日下・山家・願万寺・青河・東河内・田幸・神杉・和田・東酒河・四拾貫町・畠敷町・川西地区
君 田	石原・東入君地区
布 野	奥の迫上・奥の迫下・柳田・東・二井殿地区
作 木	大山・上作木地区
三 良 坂	仁賀・田利・皆瀬・黒田・新開・岡田・市街地・沖江・迫田・灰塚・長田地区
三 和	下板木・敷名・福田・羽出庭・上壱地区
吉 舎	安田・海田原地区

●お問い合わせ先 JAひろしま 三次地域営農経済センター 営農販売課 ☎(0824)66-3802

ギフトセンター 三次店



早期予約の方に
特典満載!



早期予約割引期間

令和7年
6月12日(木)～7月8日(火)
ご注文分迄

特典1

期間中のご予約に限り、商品代金の5%を割引いたします。(商品券及び、送料は除きます)

特典2

2万円以上ご成約の方に記念品をプレゼントいたします。

ご予約は、JAひろしまギフトセンター三次店または、各支店へお申し込みください!
(ギフトセンター三次店 TEL64-0550 FAX64-0510)

三次子牛セリ市

※令和7年4月16日の子牛セリ市情報となっていますので、最新情報はJA全農ひろしまのホームページでご確認ください。

JA三次地域

(円) 市場全体

	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	前月対比
雌	17	719,400	426,800	603,318	122,471
去勢	15	862,400	543,400	722,993	70,564
合計	32			659,416	87,416

	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	前月対比
雌	127	719,400	426,800	602,332	115,285
去勢	144	1,338,700	414,700	717,915	94,383
合計	271			661,624	105,547

農業情報番組ガイド 11ch

放送時間 7:00～7:15・12:00～12:15・19:40～19:55

放送日	内 容	担当者
7月7日(月) ～7月13日(日)	秋まき野菜の 播種・育苗管理について	原田
7月21日(月) ～7月27日(日)	アスパラガスの 栽培管理について	廣川(亜)

※放送内容(予定)は変更になる場合もあります。

臨時休業・営業時間の変更について 棚卸のため

■JAグリーンみよし

6月30日(月) 営業時間変更 午前8時から12時
7月1日(火) 臨時休業

■ギフトセンター三次店

6月30日(月) 臨時休業とさせていただきます。

7月のお知らせカレンダー

7月12日(土) ふれあい活動